

【財務情報等の公表】

施設(事業)種別	病児保育事業	設置主体	医療法人社団だいたい	事業所名	タムスわんぱく病児保育室篠崎
----------	--------	------	------------	------	----------------

施設（事業）の収支【令和6年度実績】

事業活動による収支

科目	前年度	交付対象年度
運営費補助金収入	18,830,000円	16,969,000円
保育士等キャリアアップ補助金収入		1,244,000円
その他の補助金収入	2,541,500円	3,297,000円
利用料収入	1,209,600円	123,600円
その他の収入（寄付金収入、雑収入等）		
事業活動収入計（1）	22,581,100円	21,633,600円
人件費支出	22,771,874円	20,599,614円
職員給料支出	13,244,206円	15,109,662円
職員賞与支出	4,250,466円	1,659,553円
非常勤職員給与支出	2,136,254円	1,445,658円
派遣職員費支出		
退職給付支出		
法定福利費支出	3,140,948円	2,384,741円
事業費支出	338,602円	319,353円
給食費支出	17,297円	14,748円
保健衛生費支出	59,906円	67,853円
保育材料費支出	35,393円	33,847円
水道光熱費支出	224,366円	199,646円
消耗器具備品費支出	1,640円	3,259円
その他の支出【】		
事務費支出	2,946,579円	2,940,169円
福利厚生費支出	58,000円	60,000円
旅費交通費支出		
研修研究費支出		
事務消耗品費支出	19,395円	35,817円
印刷製本費支出		
水道光熱費支出		
修繕費支出		
通信運搬費支出	405,334円	376,472円
広告費支出		
業務委託費支出		
賃借料支出		
土地・建物賃借料支出	2,454,144円	2,454,144円
租税公課支出		
その他の支出【】	9,706円	13,736円
事業活動支出計（2）	26,057,055円	23,859,136円
事業活動資金収支差額（3）＝（1）－（2）	−3,475,955円	−2,225,536円

	科目	前年度	交付対象年度
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入		
	設備資金借入金収入		
	その他施設整備等による収入（寄附金収入、固定資産売却収入等）		
	施設整備等収入計（4）	0円	0円
	設備資金借入金元金償還支出		
	固定資産取得支出		
	その他施設整備等による支出		
	施設整備等支出計（5）	0円	0円
	施設整備等資金収支差額（6）＝（4）－（5）	0円	0円
その他の活動による収支	積立資産取崩収入		
	事業区分間・拠点区分間・サービス区分間繰入金収入	3,475,955円	2,225,536円
	その他の活動による収入		
	その他の活動収入計（7）	3,475,955円	2,225,536円
	積立資産支出		
	事業区分間・拠点区分間・サービス区分間繰入金支出		
	その他の活動による支出		
	その他の活動支出計（8）	0円	0円
	その他の活動資金収支差額（9）＝（7）－（8）	3,475,955円	2,225,536円
当期資金収支差額合計（10）＝（3）＋（6）＋（9）		0円	0円
前期末支払資金残高（11）		0円	0円
当期末支払資金残高（10）＋（11）		0円	0円

施設（事業）データ

項目	前年度	交付対象年度
定員（4月1日時点）	4人	6人
保育従事職員（※1）数（4月1日時点）	5人	4人
職員の平均経験年数	14年	15年
事業活動収入（1）・・・①	22,581,100円	21,633,600円
人件費支出	22,771,874円	20,599,614円
うち保育従事職員（※1）給与支出（※2）・・・②	10,756,132円	14,652,869円
事業活動収入に対する保育従事職員（※1）給与支出（※2）の割合 ②÷①×100	47.6%	67.7%

※1「保育従事職員」：看護師、保育士

※2「給与支出」：就業規則などにあらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される現金給与額（基本給、手当、賞与（一時金）が該当。所得税、社会保険料などを控除する前の額。

また、使用者の負担する法定福利費を含まない。）

（備考）

- ・職員の平均勤続年数は、小数点第1位を四捨五入。
- ・年度途中開設の場合、初年度の利用定員、在籍児童数、保育従事職員数は、開設日の数。